

総合感冒薬

ダイヤルかぜ7錠剤

かぜをひくと、一般的に鼻水、くしゃみ、のどの痛みなどの症状があらわれます。さらに症状が進むと熱がでたり、からだがだるい、せきがでるなどの症状になります。

ダイヤルかぜ7錠剤はこうしたかぜの諸症状を緩和する成分とともに漢方処方の麦門冬湯エキスを配合しました。

特にせきやたんのある方にすぐれた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用前後は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 授乳中の人。
(4) 高齢者。
(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6) 次の症状のある人。高熱
(7) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
呼吸器	息切れ、息苦しさ
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく

息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効 能】

かぜの諸症状（のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

【用法・用量】

次の量を食後なるべく30分以内に水又はお湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1日服用回数
成人（15才以上）	4 錠	3回
15才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守してください。

【成分・分量】

12錠中に次の成分を含有しています。

成 分	含量(12錠中)	作 用
アセトアミノフェン	600mg	熱を下げ、痛みをしずめます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	150mg	のどにからむたんをやわらかくし、出しやすくします。
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	48mg	せき・たんをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	30mg	せきをしずめます。
リボフラビンリン酸エステルナトリウム	12mg	かぜなどで消耗するビタミンの補給。
麦門冬湯乾燥エキス	1800mg	せき・たんなどのあるかぜに効果があります。

添加物として、無水ケイ酸、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有しています。

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤に配合されているリボフラビンリン酸エステルナトリウムにより尿が黄色になることがありますが、心配ありません。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつどピンのフタをよくしめてください。
- (5) 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがあります。効能には変わりありません。
- (6) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。

ジェビーエス製薬 お客様相談室

電 話 045-593-2136

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

ジェビーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22

A1-16051